

アドベンチャーツーリズムの推進と 世界自然遺産を活用した プロモーションの進捗状況について

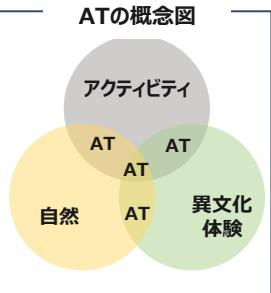
令和3年10月22日
北海道経済部観光局観光振興課

アドベンチャートラベル・ワールドサミットについて

1 アドベンチャートラベル（AT）とは

【定義】

- アクティビティ、自然、異文化体験の3要素のうち、2つ以上を含む旅行形態



【AT市場の状況】

- 市場規模：約70兆円超（ATTAAによる）
- 欧米豪の富裕層を中心に年々拡大
- AT旅行者の観光消費額は、通常旅行者の約2倍

2 アドベンチャートラベル・ワールドサミット（ATWS）とは

- ATの国際的な団体**ATTAAが主催する世界最大のATイベント**
- 過去の大会では、世界中から約800名が参加



ATTAAとは

(Adventure Travel Trade Association)

世界最大のアドベンチャーツーリズム団体（本部・米国）。メディア、政府観光局、観光協会、D M O、ツアーオペレーター、アウトドアメーカーなどで構成され、約100カ国、1,300会員を擁する。

過去の開催実績

2016	アンカレッジ（米）
2017	サルタ（アルゼンチン）
2018	トスカーナ（伊）
2019	ヨーテボリ（スウェーデン）
2020	アデレード（豪）※中止
2021	北海道

アドベンチャートラベル・ワールドサミット・バーチャル 北海道／日本

- (1) 日 程 令和3年9月20日(月)～24日(金)
- (2) 開催プログラム
- プレナリー(全体会合)
 - 基調講演
 - 分科会(コソカレント(有識者)、ラウンド テーブル(一般参加型)
(ともにATTAAがテーマ設定)
 - バーチャルジャパンアドベンチャー
(道内外のPSA21本、札幌市・釧路市をPRする動画配信)
 - マーケットプレイス(商談会)
 - メディアコネクト(海外メディアと参加者の懇談会)
 - 北海道アドベンチャー
(北海道に限定したコンテンツの常時配信)

58カ国
617名

最終日に**2023年北海道(日本)開催内定**が発表

アドベンチャートラベル（AT）推進の方向性



2021.10現在

アドベンチャートラベル

- 約70兆円超の市場規模
- 欧米の富裕層が主な顧客
→ 顧客一人当たりの消費額高
- マスツーリズムより
早期回復の期待

ATWSバーチャル開催(R3.9)

北海道観光審議会に
アドベンチャートラベル部会
を設置 (R3.7)

北海道アウトドア活動振興推進計画
にATを位置づけ (今年度改定予定)

北海道観光の主要な柱の一つと
なるよう推進

① ATWSを契機としたATの認知度向上と全道展開

- ・ ATWSバーチャル (R3.9) 開催
- **ATの認知度向上・全道的な推進**
- ・ ATWS2023北海道の開催内定
- **リアル開催**に向けた取組を推進

② ATに対応した人材の育成

- ・ 幅広くかつ質の高い役割を果たすガイドの育成
→ 技能の高さ、安全性の確保
- 地域の自然や文化の歴史に関する知識
- サステイナビリティ (地域の生態系への配慮) など
- ・ 顧客のニーズを汲んだ柔軟な対応力の向上
- 外国語能力 + インタープリテーション技能

③ ATに対応した魅力的なコースの造成

- ・ 道内外の旅行会社やガイド等と連携・協力による商品造成及び品質の向上
→ サステイナビリティの先進性・難易度の高いコース
→ 通年(冬季)コース

④ 北海道のブランド化及びネットワークの構築

- ・ **北海道のブランド力向上**
→ 我が国の観光市場における先発優位の確立
- ・ ATWSバーチャル開催を契機とした世界のAT関係者とのネットワーク構築

事業概要

東京都・青森県・秋田県・鹿児島県と道の5者が連携し、世界自然遺産登録地としての知名度を活かした観光PRを実施することで、東京と日本各地への旅行者誘致促進を図る

《日本の世界自然遺産》

知床(北海道)、白神山地(青森県・秋田県)、小笠原諸島(東京都)、屋久島(鹿児島県)

Webサイト開設

《內容》

世界自然遺産への旅の魅力、保護すべき自然に関する情報、アクティビティ等の観光情報、宿泊や交通情報 等

《対応言語》

- ・日本語 <https://world-natural-heritage.jp>
 - ・英 語 <https://world-natural-heritage.jp/en>



商談会・シンポジウム・現地交流会の開催

《內容》

国内旅行会社向けに商談会を開催し、観光関連団体とのマッチングを行う

《会場》

- ①現地交流会（オンライン） 10月15日（金）、②商談会（オンライン） 11月25日（木）、
③商談会（東京） 1月26日予定
※ 実施方法についてはオンラインの活用を含め検討中

【東京会場】

- 日時：令和2年10月13日（火）13：00～17：30
- 会場：TKPガーデンシティPREMIUM神保町
- 参加者：セラー8事業者、旅行会社11社14名
- 商談件数：20件

※知床参加者

- ・知床羅臼町観光協会・（株）知床ネイチャーオフィス

【大阪会場】

- 日時：令和2年11月4日（水）13：00～16：40
- 会場：TKPガーデンシティ
- 参加者：セラー8事業者、旅行会社7社11名
- 商談件数：25件

※知床参加者

- ・知床斜里町観光協会
- ・知床羅臼町観光協会

【商談会概要】

- ・世界自然遺産登録地（知床・白神山地・屋久島・小笠原諸島）から観光事業者や自治体等が一堂に会し、「世界自然遺産」のブランドイメージを活用したPRを国内旅行会社等に向け実施。
- ・各地域からのプレゼンテーションのほか、国内旅行会社等とのマッチングを行う商談会を実施。

フォローアップ状況

商談会参加旅行会社へ商品造成状況をヒアリング
《ヒアリング結果》

- ①2021年3月末までの商品造成・販売を（検討・予定・確定・開始）している **15件**
- ②2021年3月末までの商品造成を（検討・予定）している。※販売は4月以降 **13件**
- ③2021年4月以降の商品造成・販売企画を（検討・予定）している **19件** ※全体の件数